

令和3年度古文書集中調査

1. 古文書集中調査の目的と実施状況

平成30年に市内の古文書所蔵者から、膨大な点数の史料群の調査・整理を交野市教育委員会へ依頼された。交野市教育委員会が整理している古文書以外に新たに調査を実施することは、人材的・時間的に困難であった。

このために、交野市文化財審査委員会の村田委員指導のもと、同委員が所属する大阪大学大学院と協定を結び、市内所在の大量の古文書群の調査を進めることを目的として古文書集中調査を開始した。令和2年度末で大阪大学大学院との協定は終了したが、引き続き村田副会長の指導により集中調査を継続している。

古文書集中調査の成果は、とりまとめて交野市史研究紀要として随時刊行していく予定である。これによって、今後の市史刊行や、文化財指定の準備が整えられることになる。

▶これまで実施した古文書集中調査

- ・平成30年度 平成30年9月28・29日 (※12月にも少人数による追加調査実施)
- ・平成31年度 令和元年9月5～7日
- ・令和2年度 令和3年2月13・14日
- ・令和3年度 令和3年11月28・29日

2. 令和3年度古文書集中調査

▶会場・日程等

会場：交野市立青年の家（1F 展示室・2F201・会議室）

日程・参加者数：11月27日（土）参加者17人・11月28日（日）参加者32人

参加者所属：大阪大学・同大学院、甲南大学、神戸女子大学、総合研究大学院大学

▶整理集計

①交野郡津村中野家文書

（付箋入れ）箱1・箱2 は全て終了／点数不明（目録）箱1・箱2 で151点作成済

②交野郡私部村無量光寺文書

（撮影）箱7 7-1～7-47 まで完了（絵図除く）・7-48-5-10 まで完了（途中）

枚数にして876枚写真撮影終了→3台のカメラ使用で撮影進んでいる。

（内訳 Nikon：244枚／Canon(教文)：324枚／Canon(広報)：308枚）

（目録）箱5 5-15-20-4[~]5-20-5-14、5-21-1[~]5-21-2-7（途中）、5-24-1[~]5-26-16

まで目録作成済 点数：187点

(ふせん) 箱5 5-21~5-57 (5-30 は付箋途中の史料あり) 点数不明

(ラベル貼り) 箱7 55~62-25-21 まで済 144 点

③交野郡私部村庄屋文書 箱3 目録作成…7 点作成済



写真撮影



目録作成

3. 今後の予定

- ・同様の集中調査を引き続き年1、2回程度実施予定。
- ・令和3年度は『交野市研究紀要27 河内国交野郡森村庄屋文書・河内国交野郡私部村無量光寺文書』を刊行予定。